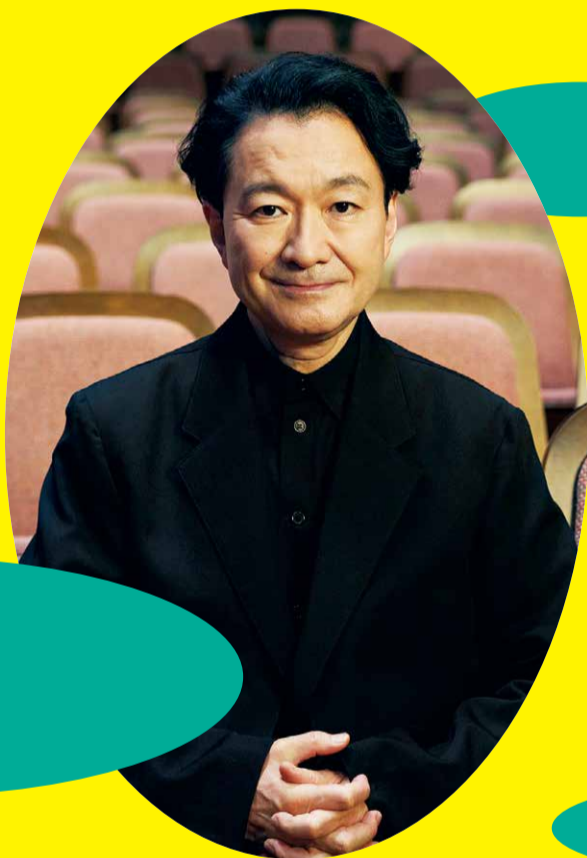


SETAGAYA
PUBLIC
THEATRE

2023-2024

世田谷パブリックシアター

地域の皆様の心の拠り所であり、
新たな芸術を生み出す農園（アート・ファーム）としての劇場へ



世田谷パブリックシアター芸術監督

白井晃

3年間のパンデミックを経て、私たちを取り巻く環境は変わりました。コミュニケーションの在り方や既存の価値観も大きく見直す必要が出てきました。それに伴って、公共劇場が果たす役目も、新たな段階に入ったと考えています。人々が互いの違いを認め合い、その上で共生を目指していくためには、どのようなことが必要なのか。年代やジェンダー差による障壁を取り除き、格差やハラスメントの問題を解決するにはどうすればよいか。共に考え、真摯に取り組んでいきたいと思っています。

劇場で人々が語り合い、人々が直接意見を交換できる場にしていきたい。そのためにも、「劇場は広場」であるという開館当初の理念の意味合いは深く、改めてこの原点に立ち返る必要があるのです。

世田谷パブリックシアターには、公演事業と学芸事業という二つの大きな活動の柱があります。公演を通して現代を映し出すことで、皆様の議論を呼び起こしていきたいと思っています。また、私たちには新たなアーティストが生まれる土壌を作っていく義務があります。次世代を担う人々の活動の場を広げ、劇場が芸術を生み出す農園（アート・ファーム）でありたいと考えています。世田谷の地域の皆様とのコミュニケーションをより一層活発化し、この劇場が皆様にとって、心の拠り所となるような場になるよう、精一杯努めていきたいと思っています。

世田谷パブリックシアターの活動にご支援くださいますよう、何卒よろしくお願いたします。

観劇サポート

託児サービス（要予約・定員あり）

世田谷パブリックシアター、シアターラムで行われる前売入場券を販売する公演では、基本的に託児サービスがございます。

料金 | 2,200円（1名につき）

対象 | 生後6ヶ月以上9歳未満

※障害のあるお子様についてはご相談ください。

申込 | ご利用希望日の3日前の正午まで受け付けますが、定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約はお早めに世田谷パブリックシアターへ

車椅子スペース（要予約・定員あり）

車椅子のまま観劇いただけるスペースがございます。

料金 | 該当エリアチケット料金の10%割引

（付添者は1名まで無料）

申込 | 定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約はお早めに世田谷パブリックシアター チケットセンターへ

視覚障害者のための舞台説明会

（特定の公演・要事前申込・無料）

舞台装置・衣裳、視覚に頼らなければわかりづらい場面などを、開演前にご説明いたします。作品をより深く楽しみたい方などにも、幅広くご参加いただけます。

※開催予定は、劇場 HP でお知らせします。

補助犬を伴っての観劇

座席によりスペースの大小がございますので、事前に世田谷パブリックシアターまでご相談ください。

聞こえにくい方向けの音声サポート

（要事前申込・無料）

音声聞き取りにくい方に、当日劇場ロビーにてイヤホンをお貸しいたします。

※対象公演は、劇場 HP でお知らせします。

聴覚障害者のための上演台本貸出

（要事前申込・無料）

上演台本を事前にお貸しいたします。ご来場の際にご返却ください。

※対象公演は、劇場 HP でお知らせします。

聴覚障害者のための手話通訳者派遣、聴覚障害者のための文字によるパンフレットのご用意、視覚障害者のための点字と文字によるパンフレットのお貸出しを行っております。

※対象公演は、劇場 HP でお知らせします。

問 | 世田谷パブリックシアター

Tel. 03-5432-1526 Fax. 03-5432-1559

HP <https://setagaya-pt.jp/>

※劇場ロビーには、筆談器をご用意しています。

INFORMATION

チケット購入のご案内

▶ 世田谷パブリックシアター チケットセンター
キャロットタワー5階
Tel. 03-5432-1515
10:00~19:00 年中無休（年末年始を除く）

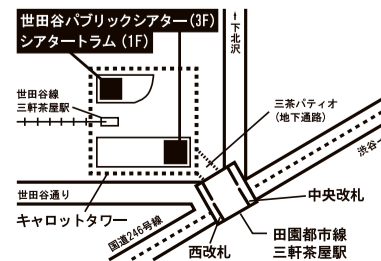
▶ 世田谷パブリックシアター オンラインチケット
（要事前登録・24時間受付）
<https://setagaya-pt.jp/>



アクセス

三軒茶屋駅 直結
[東急田園都市線（渋谷より2駅・5分）・東急世田谷線]

〒154-0004
世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー内
Tel. 03-5432-1526 <https://setagaya-pt.jp/>



2023年度 世田谷パブリックシアター主催公演

4 4/29(土)祝 - 5/7(日)

世田谷クラシックバレエ連盟・ダンス部門 世田谷パブリックシアター
音楽部門 シアタートラム

『フリーステージ2023』

世田谷区民と劇場がともに作り上げるGW恒例の夢のステージ。

5 5/19(金) - 21(日) 世田谷パブリックシアター

インバル・ピント

『リビングルーム』

世界中の観客を魅了するイスラエルの振付家インバル・ピントのダンス最新作! インバルがデザインした壁紙に囲まれたチャームな“リビングルーム”。そこで繰り広げられるのは、ちょっと不思議でへんてこな近未来。シュールで繊細、そして独創的な世界観で大人気のインバルによる、日本初公開作をお見逃しなく。

【振付・衣裳・舞台美術】インバル・ピント 【オリジナル楽曲】マヤ・ベルシツマン
【出演】モラン・ミュラー イタマル・セルツシ



©Daniel Tchetchik

6 6/21(水) - 7/9(日) 世田谷パブリックシアター

音楽劇

『ある馬の物語』

ロシアの文豪トルストイ原作の名作を、白井晃の新演出と魅力的なキャストたちの出演で上演。「生きることは何か?」という普遍的なテーマを、愚かな人間と聡明な馬とを対比させながら詩情豊かに問いかける作品です。音楽と身体表現の要素をふんだんに取り入れた、白井演出ならではの舞台にご期待ください。

【原作】レフ・トルストイ 【脚本・音楽】マルク・ロフスキー 【詞】ユーリー・リャシェンツェフ
【翻訳】堀江新二 【訳詞・音楽監督】国広和毅 【上演台本・演出】白井晃
【出演】成河 別所哲也 小西遼生 音月桂 ほか



7 せたがやこどもプロジェクト2023

ステージ編

7/17(月)祝 世田谷パブリックシアター

『せたがや 夏いちらくご』

当代きっての人気落語家・春風亭一之輔のプロデュース・出演で、2020年のスタートから好評の寄席企画が今年も。昼の部は子どもたちにもおすすめの入門編、夜の部は初めて落語に触れる人はもちろん、ツウも満足できる本格的な落語会と、昼夜に分けて子どもから大人まで楽しめます。この夏は、家族そろって、大衆演芸や落語の魅力に触れてみよう!

【出演】春風亭一之輔 ほか



撮影:山添雄彦

7-8月 世田谷パブリックシアター

アミューズ×世田谷パブリックシアター

ミュージカル『カラフル』

直木賞作家・森絵都の傑作児童文学がミュージカルに! 多方面で活躍する鈴木福と、唯一無二のエンターテイナー川平慈英らの出演、数多くのミュージカルを手掛け、世田谷パブリックシアター初登場となる小林香の脚本・作詞・演出で上演します。思春期ならではの普遍的なテーマを楽しい歌と踊りでつづる人生賛歌は、親子でのミュージカルデビューにもピッタリです。

【脚本・作詞・演出】小林香 【出演】鈴木福/川平慈英 ほか



7/28(金) - 30(日) シアタートラム

ラルンベ・ダンス

『エアー～不思議な空の旅～』

スペインのダンスカンパニー、ラルンベ・ダンスによる、子どもたちに大人気のダンス×3D映像シリーズ。今回の作品では「大気汚染」をテーマに、社会への新たな視点をダンスを通じて軽やかに発信しています。3Dメガネをかけて、一緒に空の旅に出よう! 飛び出す絵本を覗いているようなワクワク感満載なステージをどうぞお楽しみに。

【構想・振付・演出】ダニエル・メルロ ファン・デ・トレス
【出演】マド・ダレリー ルシーア・モンテス



©Pedro Arny

8 8月 世田谷パブリックシアター

『メルセデス・アイス MERCEDES ICE』

「ここは“影のタワー (Shadow Point) ”、おまえの王国よ。欲しいものはなんでもあげる」。少年メルセデス・アイスは影のタワーのことならなんでも知っている、そこに棲みつく王子様。

数々のフィリップ・リドリイ作品を演出してきた芸術監督・白井晃が、リドリイの児童書を大人も子どもも楽しめる演劇作品として上演! タワー建設中の町を舞台にした、ちょっと不思議でどこかおかしな3世代にわたる家族の物語をおおくりします。

【原作】フィリップ・リドリイ 【翻訳】小宮山智津子 【演出】白井晃
【出演】細田佳央太 豊原江理佳 東野純香 松尾諭 ほか



10 10/21(土)・22(日) キャロットタワー周辺

世田谷アートタウン2023

『三茶de大道芸』

秋恒例のフェスティバルが今年も登場。街と劇場が連携し、三軒茶屋がちょっと風変わりな「アートタウン」になる2日間!

【出演】国内外で活動しているパフォーマー



撮影:加藤春日

10/27(金) - 29(日) 世田谷パブリックシアター

世田谷アートタウン2023関連企画

フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト

『フィアース5』

現代サーカス界を牽引するラファエル・ボワテル演出による、国際共同制作作品 (21年) をリクリエーション。ボワテルの代表作をベースに、ダンス、エアリアルなどさまざまなテクニックを融合させながら、若きサーカスアーティストの等身大の姿を描きます。

【構成・演出】ラファエル・ボワテル
【照明・セットデザイン・技術監督】トリスタン・ボドワン 【リハーサルアシスタント】吉田亜希
【出演】浅沼圭 長谷川愛実 目黒陽介 吉川健斗/山本浩伸 安本亜佐美 ほか



撮影:片岡隆太

11 11月 世田谷パブリックシアター

新作 前川知大作品

日常と隣り合わせにある異世界を描く作風で人気を博す前川知大による、古代ギリシャ劇を源泉とした運命と自由意志をテーマにした新作。

【作・演出】前川知大



12 12月 シアタートラム

シアタートラム・ネクストジェネレーション vol.15—フィジカル—
room. Onaya Rion 『Pupa』(仮)

劇場が期待を寄せる新しい才能を紹介するシリーズ。新進気鋭の振付家が初登場!

【振付・演出】女屋理音



©koji lida

2 2-3月 シアタートラム

『う蝕』(仮)

横山拓也劇作、瀬戸山美咲の演出により、荒れ果てた町で遺体の身元確認のため集められた歯科医師たちが繰り広げる不条理劇を創出します。

【作】横山拓也 【演出】瀬戸山美咲



3 3月 世田谷パブリックシアター

Ate9 『Exhibit B』 『Calling Glenn』

アメリカダンス界の超新星、待望の初来日公演!

【振付】ダニエル・アガミ



©Cheryl Mann

3月 世田谷パブリックシアター

『メディア/イアソン』

さまざまな「メディア伝承」をベースに、メディアとイアソン夫妻の出会いから別れまでを描く新たなギリシャ悲劇。

【脚本】フジノサツコ 【演出】森新太郎



3月 シアタートラム

『地域の物語2024』

ワークショップを通して創作する市民参加プロジェクト。



撮影:田中亜紀

2023年度 提携公演
演劇 4月 シス・カンパニー公演『帰ってきたマイ・ブラザー』 | 5-6月 イキウメ『人魂を届けに』 | 6-7月 劇団チョコレートケーキ 新作公演 | 8月 朗読劇『この子たちの夏』1945・ヒロシマ ナガサキ | 8-10月 シス・カンパニー公演 | 11月 □字ツク 新作公演『はるかなる愛(仮)』 | 11-12月 iaku 新作公演
ダンス 6月 伊藤キム | 7月 Baobab | 8-9月 山海塾 | 11月 北村明子/Office ALB | 12月 Co.山田うん | 2024年3月Co. Ruri Mito | 3月カンパニーデラシネラ

記載事項は2023年2月現在の情報につき、予告せず変更する場合がございます。予めご了承ください。